

科目区分	基礎必修科目				選択科目				九州医療スポーツ専門学校			
	○								令和 7年度		日本語学科	
授業科目名	文字語彙Ⅱ								担当者名		高野 徳一	
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等		1年次		2年次			
単位数	2				授業時間数		前期	後期	前期	後期		
					40							
授業概要	それぞれの場面、トピックごとにN2レベルの語彙を習得する。											
到達目標	N2レベルに合格できる語彙を習得する。 生活によく出てくる語彙を見て理解できるようになる。											
成績評価	定期試験（70%），出席状況、授業態度（30%）											
その他	実務経験なし											

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	N2合格！日本語能力試験問題集 N2語彙 スピードマスター	中島智子 高橋尚子 松本知恵	Jリサーチ出版
参考図書			

回数	授 業 計 画 (1回あたり45分)
1	時間
2	練習問題
3	家
4	練習問題
5	お金
6	練習問題
7	数・寮
8	練習問題
9	国・社会
10	練習問題
11	産業・技術
12	練習問題
13	自然
14	練習問題
15	体・健康
16	練習問題

科目区分	基礎必修科目				選択科目				九州医療スポーツ専門学校			
	○								令和 7年度		日本語学科	
授業科目名	文字語彙Ⅱ								担当者名		高野 徳一	
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次				
単位数	2				授業時間数	前期	後期	前期	後期			
						40						
授業概要	それぞれの場面、トピックごとにN2レベルの語彙を習得する。											
到達目標	N2レベルに合格できる語彙を習得する。 生活によく出てくる語彙を見て理解できるようになる。											
成績評価	定期試験（70%）、出席状況、授業態度（30%）											
その他	実務経験なし											

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	日本語総まとめ N2 漢字	佐々木仁子・松本紀子	アスク
参考図書			

回数	授業計画 (1回あたり45分)
17	実践練習 1 交通
18	練習問題
19	位置・方向
20	練習問題
21	趣味・活動
22	練習問題
23	学校・学問
24	練習問題
25	中間試験
26	中間試験
27	仕事①
28	練習問題
29	仕事②
30	練習問題
31	能力・評価
32	練習問題

科目区分	基礎必修科目		選択科目			九州医療スポーツ専門学校			
	○					令和 7年度		日本語学科	
授業科目名	文字語彙Ⅲ					担当者名		高野 徳一	
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次	
単位数	2				授業時間数	前期	後期	前期	後期
						40			
授業概要	それぞれの場面、トピックごとにN2レベルの語彙を習得する。								
到達目標	N2レベルに合格できる語彙を習得する。 生活によく出てくる語彙を見て理解できるようになる。								
成績評価	定期試験（70%），出席状況、授業態度（30%）								
その他	実務経験なし								
使用教材	書籍名					著者名		出版社名	
教科書	日本語総まとめ N2 漢字					佐々木仁子・松本紀子		アスク	
参考図書									

回数	授 業 計 画 (1回あたり45分)
1	人と人
2	練習問題
3	言葉のいろいろな形
4	練習問題
5	意味が似ている言葉①
6	練習問題
7	意味が似ている言葉②
8	練習問題
9	反対の意味の言葉など
10	練習問題
11	音が同じ言葉
12	練習問題
13	JLPT対策 模試
14	JLPT対策 模試
15	第3回実践問題 同じ漢字を持つ言葉
16	練習問題

科目区分	基礎必修科目				選択科目				九州医療スポーツ専門学校			
	○								令和 7年度		日本語学科	
授業科目名	文字語彙Ⅲ								担当者名		高野 徳一	
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等		1年次		2年次			
単位数	2				授業時間数		前期	後期	前期	後期		
							40					
授業概要	それぞれの場面、トピックごとにN2レベルの語彙を習得する。											
到達目標	N2レベルに合格できる語彙を習得する。 生活によく出てくる語彙を見て理解できるようになる。											
成績評価	定期試験（70%）、出席状況、授業態度（30%）											
その他	実務経験なし											
使用教材	書籍名							著者名			出版社名	
教科書	日本語総まとめ N2 漢字							佐々木仁子・松本紀子			アスク	
参考図書												

回数	授 業 計 画 (1回あたり45分)
17	副詞
18	練習問題
19	形容詞①
20	練習問題
21	形容詞②
22	練習問題
23	動詞①
24	練習問題
25	動詞②
26	練習問題
27	中間試験
28	中間試験
29	いろいろ意味のある動詞①
30	練習問題
31	いろいろ意味のある動詞②
32	練習問題

科目区分	基礎必修科目				選択科目				九州医療スポーツ専門学校			
	○								令和7年度		日本語学科	
授業科目名	文法Ⅳ								担当者名		高野 徳一	
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等		1年次		2年次			
単位数	4				授業時間数		前期	後期	前期	後期		
										80		
授業概要	実際の会話や文章の中で使われる、N3、N2レベルの文法を理解し、運用する能力を身につける。											
到達目標	N2レベルの文法を習得し、正しい回答ができるようになる。その文法を使い作文や会話の中で運用できるようになる。											
成績評価	中間・期末試験(80%)、出席状況(20%)											
その他	実務経験なし											

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	TRY! 日本語能力試験N2 文法から伸ばす日本語	町田恵子 向井あけみ 遠藤千鶴 萩本攝子 福田真紀	アスク出版
参考図書			

回数	授 業 計 画 (1回あたり45分)										
1	オリエンテーション										
2	N3文法試験										
3	スタッフ募集のお知らせ ウォーミングアップ										
4	スタッフ募集のお知らせ 精読 ~につき ~を問わず										
5	スタッフ募集のお知らせ 精読 に限り に応じて に関わらず										
6	スタッフ募集のお知らせ において 際に のこと										
7	まとめ										
8	復習										
9	転任のあいさつ(1) ウォーミングアップ										
10	転任のあいさつ(1) 精読 文法説明 ~て以来 ~をはじめ										
11	転任のあいさつ(1) 精読 文法説明 ~のもとで ~はもとより										
12	転任のあいさつ(1) 精読 文法説明 ~ものだ ~上で ~ながら										
13	まとめ										
14	転任のあいさつ(2) ウォーミングアップ ~を~とした										
15	転任のあいさつ(2) 精読 文法説明 ~をきっかけに 契機に ~からには 以上は うえに										

科目区分	基礎必修科目		選択科目			九州医療スポーツ専門学校			
	○					令和7年度		日本語学科	
授業科目名	文法Ⅳ					担当者名		高野 徳一	
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次	
単位数	4				授業時間数	前期	後期	前期	後期
									80
授業概要	実際の会話や文章の中で使われる、N3、N2レベルの文法を理解し、運用する能力を身につける。								
到達目標	N2レベルの文法を習得し、正しい回答ができるようになる。その文法を使い作文や会話の中で運用できるようになる。								
成績評価	中間・期末試験(80%)、出席状況(20%)								
その他	実務経験なし								

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	TRY! 日本語能力試験N2 文法から伸ばす日本語	町田恵子 向井あけみ 遠藤千鶴 萩本攝子 福田真紀	アスク出版
参考図書			

回数	授業計画 (1回あたり45分)
16	転任のあいさつ(2) 精読 文法説明～というわけではありません ～ことなく ～にもかかわらず
17	まとめ
18	復習
19	ホテルの仕事 ウォーミングアップ ～として ～限り
20	ホテルの仕事 精読 文法説明 ～ざるを得ない ～というものではありません
21	ホテルの仕事 精読 文法説明 ～はともかくとして ～かねません
22	ホテルの仕事 精読 ～というより ～てはられません
23	まとめ
24	復習
25	台風情報 ウォーミングアップ ～つつ
26	台風情報 精読 文法説明 ～にわたって ～から～にかけて
27	台風情報 精読 文法説明 ～にともない ～おそれがあります
28	台風情報 精読 文法説明 ～とともに ～次第
29	まとめ
30	復習

科目区分	基礎必修科目		選択科目			九州医療スポーツ専門学校			
	○					令和7年度		日本語学科	
授業科目名	文法Ⅳ					担当者名		高野 徳一	
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次	
単位数	4				授業時間数	前期	後期	前期	後期
									80
授業概要	実際の会話や文章の中で使われる、N3、N2レベルの文法を理解し、運用する能力を身につける。								
到達目標	N2レベルの文法を習得し、正しい回答ができるようになる。その文法を使い作文や会話の中で運用できるようになる。								
成績評価	中間・期末試験(80%)、出席状況(20%)								
その他	実務経験なし								

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	TRY! 日本語能力試験N2 文法から伸ばす日本語	町田恵子 向井あけみ 遠藤千鶴 萩本攝子 福田真紀	アスク出版
参考図書			

回数	授 業 計 画 (1回あたり45分)
31	就職活動(1) ウォーミングアップ ~きり
32	就職活動(1) 精読 文法説明 ~どころじゃない
33	就職活動(1) 精読 文法説明 ~ものの ~ことに
34	就職活動(1) 精読 文法説明 ~にでは ~ことか
35	復習
36	まとめ
37	就職活動(2) ウォーミングアップ ~さえ~ば
38	就職活動(2) 精読 文法説明 ~ようがない
39	就職活動(2) 精読 文法説明 ~あげく ~もんじゃない
40	就職活動(2) 精読 ~だけ~てみる
41	復習
42	まとめ
43	中間試験
44	中間試験
45	苦労した5年間(1) ウォーミングアップ ~ばかりに

科目区分	基礎必修科目		選択科目			九州医療スポーツ専門学校			
	○					令和7年度		日本語学科	
授業科目名	文法Ⅳ					担当者名		高野 徳一	
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次	
単位数	4				授業時間数	前期	後期	前期	後期
								80	
授業概要	実際の会話や文章の中で使われる、N3、N2レベルの文法を理解し、運用する能力を身につける。								
到達目標	N2レベルの文法を習得し、正しい回答ができるようになる。その文法を使い作文や会話の中で運用できるようになる。								
成績評価	中間・期末試験(80%)、出席状況(20%)								
その他	実務経験なし								

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	TRY! 日本語能力試験N2 文法から伸ばす日本語	町田恵子 向井あけみ 遠藤千鶴 萩本攝子 福田真紀	アスク出版
参考図書			

回数	授業計画 (1回あたり45分)
46	苦勞した5年間(1) 精読 文法説明 ～ことはない
47	苦勞した5年間(1) 精読 文法説明 ～に比べて
48	苦勞した5年間(1) 精読 文法説明 ～ものか ～というものよ
49	復習
50	まとめ
51	苦勞した5年間(2) ウォーミングアップ ～ばこそ
52	苦勞した5年間(2) 精読 文法説明 ～ないことはない ～だけ
53	苦勞した5年間(2) 精読 文法説明 ～もん ～わけにはいかない
54	苦勞した5年間(2) 精読 ～のみ ～つもり
55	復習
56	まとめ
57	オオカミと生態系(1) ウォーミングアップ ～から見ると
58	オオカミと生態系(1) 精読 文法説明 ～一方で
59	オオカミと生態系(1) 精読 文法説明 ～のみならず
60	オオカミと生態系(1) 精読 文法説明 ～といった ～にしたがって

科目区分	基礎必修科目				選択科目				九州医療スポーツ専門学校			
	○								令和7年度		日本語学科	
授業科目名	文法Ⅳ								担当者名		高野 徳一	
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等		1年次		2年次			
単位数	4				授業時間数		前期	後期	前期	後期		
										80		
授業概要	実際の会話や文章の中で使われる、N3、N2レベルの文法を理解し、運用する能力を身につける。											
到達目標	N2レベルの文法を習得し、正しい回答ができるようになる。その文法を使い作文や会話の中で運用できるようになる。											
成績評価	中間・期末試験(80%)、出席状況(20%)											
その他	実務経験なし											

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	TRY! 日本語能力試験N2 文法から伸ばす日本語	町田恵子 向井あけみ 遠藤千鶴 萩本攝子 福田真紀	アスク出版
参考図書			

回数	授業計画 (1回あたり45分)
61	復習
62	まとめ
63	オオカミと生態系(2) ウォーミングアップ ~得る
64	オオカミと生態系(2) 精読 ~に反して ~に関して
65	オオカミと生態系(2) 精読 ~反面 ~上は
66	オオカミと生態系(2) 精読 ~つつある ~に限らず
67	復習
68	まとめ
69	取引先で ウォーミングアップ お見えになります
70	取引先で 精読 文法説明 ご~願えます
71	取引先で 精読 文法説明 ご~申し上げます
72	取引先で 精読 文法説明 ばと思います ~につきましては
73	復習
74	まとめ
75	食べ放題(1) ウォーミングアップ ~のなんのって

科目区分	基礎必修科目		選択科目			九州医療スポーツ専門学校			
	○					令和 7年度		日本語学科	
授業科目名	文法Ⅲ					担当者名		高野 徳一	
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次	
単位数	4				授業時間数	前期	後期	前期	後期
						80			
授業概要	実際の会話や文章さらに、エッセイの中で使われる、N3、N2レベルの文法を理解し、運用する能力を身につける。授業の中で、文法だけではなく、にほんにおける会話の背景にあるところまで考え、理解を深めていく。								
到達目標	N2レベルの文法を習得し、正しい回答ができるようになる。その文法を使い作文や会話の中で運用できるようになる。 その文法の違いや使う場面などを説明できるようになる。								
成績評価	中間試験・期末試験（80%） 授業態度・提出物（20%）								
その他	実務経験なし								

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	TRY! 日本語能力試験N2 文法から伸ばす日本語	町田恵子 向井あけみ 遠藤千鶴 萩本攝子 福田真紀	アスク出版
参考図書			

回数	授業計画 (1回あたり45分)
1	食べ放題 (2) ウォーミングアップ ~ぶって
2	食べ放題 (2) ~に限って ~ことだよ
3	食べ放題 (2) ~という~ ~ところだった
4	食べ放題 (2) ~くらいなら ました
5	復習
6	まとめ
7	満員電車 (1) ウォーミングアップ ~ものがある
8	満員電車 (1) ~まい
9	満員電車 (1) ~につけ
10	満員電車 (1) ~わりに
11	復習
12	まとめ
13	満員電車 (2) ウォーミングアップ ~か~かのうちに
14	満員電車 (2) ~げに
15	満員電車 (2) ~やら
16	満員電車 (2) ~かと思うと

科目区分	基礎必修科目				選択科目				九州医療スポーツ専門学校			
	○								令和 7年度		日本語学科	
授業科目名	文法Ⅲ								担当者名		高野 徳一	
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等		1年次		2年次			
単位数	4				授業時間数	前期	後期	前期	後期			
							80					
授業概要	実際の会話や文章さらに、エッセイの中で使われる、N3、N2レベルの文法を理解し、運用する能力を身につける。授業の中で、文法だけではなく、にほんにおける会話の背景にあるところまで考え、理解を深めていく。											
到達目標	N2レベルの文法を習得し、正しい回答ができるようになる。その文法を使い作文や会話の中で運用できるようになる。その文法の違いや使う場面などを説明できるようになる。											
成績評価	中間試験・期末試験（80％） 授業態度・提出物（20％）											
その他	実務経験なし											

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	TRY! 日本語能力試験N2 文法から伸ばす日本語	町田恵子 向井あけみ 遠藤千鶴 萩本攝子 福田真紀	アスク出版
参考図書			

回数	授業計画（1回あたり45分）
17	復習
18	まとめ
19	ラーメンの紹介 ウォーミングアップ ～にほかならない
20	ラーメンの紹介 ～にすぎなかった ～上に
21	ラーメンの紹介 ～といっても ～に限る
22	ラーメンの紹介 ～だけあって ～にしろ～にしろ
23	復習
24	まとめ
25	ウォーキングシューズの開発(1) ～とか
26	ウォーキングシューズの開発(1) ～にそって
27	ウォーキングシューズの開発(1) ～にかけては
28	ウォーキングシューズの開発(1) ～～しないことには
29	復習
30	まとめ
31	JLPT模試・解説①
32	JLPT模試・解説①

科目区分	基礎必修科目				選択科目				九州医療スポーツ専門学校			
	○								令和 7年度		日本語学科	
授業科目名	文法Ⅲ								担当者名		高野 徳一	
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等		1年次		2年次			
単位数	4				授業時間数	前期	後期	前期	後期			
							80					
授業概要	実際の会話や文章さらに、エッセイの中で使われる、N3、N2レベルの文法を理解し、運用する能力を身につける。授業の中で、文法だけではなく、にほんにおける会話の背景にあるところまで考え、理解を深めていく。											
到達目標	N2レベルの文法を習得し、正しい回答ができるようになる。その文法を使い作文や会話の中で運用できるようになる。その文法の違いや使う場面などを説明できるようになる。											
成績評価	中間試験・期末試験 (80%) 授業態度・提出物 (20%)											
その他	実務経験なし											

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	TRY! 日本語能力試験N2 文法から伸ばす日本語	町田恵子 向井あけみ 遠藤千鶴 萩本攝子 福田真紀	アスク出版
参考図書			

回数	授業計画 (1回あたり45分)
33	J L P T 模試・解説②
34	J L P T 模試・解説②
35	J L P T 模試・解説③
36	J L P T 模試・解説③
37	J L P T 模試・解説④
38	J L P T 模試・解説④
39	J L P T 模試・解説⑤
40	J L P T 模試・解説⑤
41	J L P T 模試・解説⑥
42	J L P T 模試・解説⑥
43	J L P T 模試・解説⑦
44	J L P T 模試・解説⑦
45	J L P T 模試・解説⑧
46	J L P T 模試・解説⑧
47	ウォーキングシューズの開発(2) ウォーミングアップ ~としたら
48	ウォーキングシューズの開発(2) ~次第で

科目区分	基礎必修科目				選択科目				九州医療スポーツ専門学校			
	○								令和 7年度		日本語学科	
授業科目名	文法Ⅲ								担当者名		高野 徳一	
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等		1年次		2年次			
単位数	4				授業時間数		前期	後期	前期	後期		
授業概要	実際の会話や文章さらに、エッセイの中で使われる、N3、N2レベルの文法を理解し、運用する能力を身につける。授業の中で、文法だけではなく、にほんにおける会話の背景にあるところまで考え、理解を深めていく。											
到達目標	N2レベルの文法を習得し、正しい回答ができるようになる。その文法を使い作文や会話の中で運用できるようになる。 その文法の違いや使う場面などを説明できるようになる。											
成績評価	中間試験・期末試験（80%） 授業態度・提出物（20%）											
その他	実務経験なし											

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	TRY! 日本語能力試験N2 文法から伸ばす日本語	町田恵子 向井あけみ 遠藤千鶴 萩本攝子 福田真紀	アスク出版
参考図書			

回数	授業計画 (1回あたり45分)
49	ウォーキングシューズの開発(2) ～一方です に先立って
50	ウォーキングシューズの開発(2) ～上で ～にこたえた
51	復習
52	まとめ
53	中間試験
54	中間試験
55	人生の転機(1) ウォーミングアップ ～たことにする
56	人生の転機(1) ～つもりだった
57	人生の転機(1) てならなかった ～ものなら
58	人生の転機(1) ～こうか～まいか
59	復習
60	まとめ
61	人生の転機(2) ウォーミングアップ たとえ～ても
62	人生の転機(2) ～がたい
63	人生の転機(2) ～もかまわず ～あまり
64	人生の転機(2) ～を込めて ～も～ば～も ～ぬく

科目区分	基礎必修科目				選択科目				九州医療スポーツ専門学校			
	○								令和 7年度		日本語学科	
授業科目名	文法Ⅲ								担当者名		高野 徳一	
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等		1年次		2年次			
単位数	4				授業時間数	前期	後期	前期	後期			
							80					
授業概要	実際の会話や文章さらに、エッセイの中で使われる、N3、N2レベルの文法を理解し、運用する能力を身につける。授業の中で、文法だけではなく、にほんにおける会話の背景にあるところまで考え、理解を深めていく。											
到達目標	N2レベルの文法を習得し、正しい回答ができるようになる。その文法を使い作文や会話の中で運用できるようになる。 その文法の違いや使う場面などを説明できるようになる。											
成績評価	中間試験・期末試験（80%） 授業態度・提出物（20%）											
その他	実務経験なし											

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	TRY! 日本語能力試験N2 文法から伸ばす日本語	町田恵子 向井あけみ 遠藤千鶴 萩本攝子 福田真紀	アスク出版
参考図書			

回数	授業計画 (1回あたり45分)
65	復習
66	まとめ
67	オリンピックの開催について ウォーミングアップ ～ものだ
68	オリンピックの開催について ～をめぐって
69	オリンピックの開催について ～わけだ
70	オリンピックの開催について ～にあたって ～に加えて
71	オリンピックの開催について ～としても ～に基づいて
72	オリンピックの開催について ～てこそ
73	復習
74	まとめ
75	総復習①
76	総復習①
77	総復習②
78	総復習②
79	期末試験
80	期末試験

科目区分	基礎必修科目				選択科目				九州医療スポーツ専門学校			
	○								令和7年度		日本語学科	
授業科目名	読解Ⅱ				担当者名		藤山 浩司					
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次				
単位数	6				授業時間数	前期	後期	前期	後期			
						120						
授業概要	留学生に親しみやすいテーマで様々な種類の文章を読み違いが分かる。親しみあるテーマの文章を読み全体的に文章をまとめたり、要点・筆者の意図や思い等が段階的につかめるようになる。筆者の立場に立って文章を読み解き、また自身を振り返ることができる。											
到達目標	N3、CEFER B1前半レベルの文章の語彙の読み方、意味が理解できるのに加え、文章を読んで要点を理解し、自分の考えも交えて文章を読むことができる。											
成績評価	中間・期末試験(70%) 授業参加状況・課題等(30%)											
その他	実務経験なし											

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	読む力 初中級	奥田純子 監修	くろしお出版
参考図書	パターン別徹底ドリル日本語能力試験N3 新完全マスター読解日本語能力試験N3 ドリル&ドリル日本語能力試験N4	西隈俊哉 他 田代ひとみ 他 星野恵子 他	アルク出版 スリーエーネット ワーク UNICOM

回数	授業計画(1回にあたり45分)
1	授業説明
2	授業説明
3	第1課 日本語で世界の友をつくる
4	第1課 日本語で世界の友をつくる
5	第1課 日本語で世界の友をつくる
6	第1課 日本語で世界の友をつくる
7	第1課 日本語で世界の友をつくる
8	第1課 日本語で世界の友をつくる
9	自己評価
10	まとめ
11	第2課 勇気を出して
12	第2課 勇気を出して
13	第2課 勇気を出して
14	第2課 勇気を出して
15	第2課 勇気を出して
16	第2課 勇気を出して

科目区分	基礎必修科目				選択科目				九州医療スポーツ専門学校			
	○								令和7年度		日本語学科	
授業科目名	読解Ⅱ				担当者名		藤山 浩司					
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次				
単位数	6				授業時間数	前期	後期	前期	後期			
						120						
授業概要	留学生に親しみやすいテーマで様々な種類の文章を読み違いが分かる。親しみあるテーマの文章を読み全体的に文章をまとめたり、要点・筆者の意図や思い等が段階的につかめるようになる。筆者の立場に立って文章を読み解き、また自身を振り返ることができる。											
到達目標	N3、CEFER B1前半レベルの文章の語彙の読み方、意味が理解できるのに加え、文章を読んで要点を理解し、自分の考えも交えて文章を読むことができる。											
成績評価	中間・期末試験(70%) 授業参加状況・課題等(30%)											
その他	実務経験なし											

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	読む力 初中級	奥田純子 監修	くろしお出版
参考図書	パターン別徹底ドリル日本語能力試験N3 新完全マスター読解日本語能力試験N3 ドリル&ドリル日本語能力試験N4	西隈俊哉 他 田代ひとみ 他 星野恵子 他	アルク出版 スリーエーネット ワーク UNICOM

回数	授業計画(1回にあたり45分)
17	自己評価
18	まとめ
19	第3課 山道でクマに出会ったら
20	第3課 山道でクマに出会ったら
21	第3課 山道でクマに出会ったら
22	第3課 山道でクマに出会ったら
23	第3課 山道でクマに出会ったら
24	第3課 山道でクマに出会ったら
25	自己評価
26	まとめ
27	第4課 面接は何で決まる？
28	第4課 面接は何で決まる？
29	第4課 面接は何で決まる？
30	第4課 面接は何で決まる？
31	第4課 面接は何で決まる？
32	第4課 面接は何で決まる？

科目区分	基礎必修科目		選択科目		九州医療スポーツ専門学校				
	○				令和7年度		日本語学科		
授業科目名	読解Ⅱ				担当者名		藤山 浩司		
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次	
単位数	6				授業時間数	前期	後期	前期	後期
						120			
授業概要	留学生に親しみやすいテーマで様々な種類の文章を読み違いが分かる。親しみあるテーマの文章を読み全体的に文章をまとめたり、要点・筆者の意図や思い等が段階的につかめるようになる。筆者の立場に立って文章を読み解き、また自身を振り返ることができる。								
到達目標	N3、CEFER B1前半レベルの文章の語彙の読み方、意味が理解できるのに加え、文章を読んで要点を理解し、自分の考えも交えて文章を読むことができる。								
成績評価	中間・期末試験(70%) 授業参加状況・課題等(30%)								
その他	実務経験なし								

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	読む力 初中級	奥田純子 監修	くろしお出版
参考図書	パターン別徹底ドリル日本語能力試験N3 新完全マスター読解日本語能力試験N3 ドリル&ドリル日本語能力試験N4	西隈俊哉 他 田代ひとみ 他 星野恵子 他	アルク出版 スリーエーネット ワーク UNICOM

回数	授業計画(1回にあたり45分)
33	自己評価
34	まとめ
35	第5課 「とりあえず」の力
36	第5課 「とりあえず」の力
37	第5課 「とりあえず」の力
38	第5課 「とりあえず」の力
39	第5課 「とりあえず」の力
40	第5課 「とりあえず」の力
41	自己評価
42	まとめ
43	第6課 異文化適応プロセス
44	第6課 異文化適応プロセス
45	第6課 異文化適応プロセス
46	第6課 異文化適応プロセス
47	第6課 異文化適応プロセス
48	第6課 異文化適応プロセス

科目区分	基礎必修科目				選択科目				九州医療スポーツ専門学校			
	○								令和7年度		日本語学科	
授業科目名	読解Ⅱ				担当者名		藤山 浩司					
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次				
単位数	6				授業時間数	前期	後期	前期	後期			
						120						
授業概要	留学生に親しみやすいテーマで様々な種類の文章を読み違いが分かる。親しみあるテーマの文章を読み全体的に文章をまとめたり、要点・筆者の意図や思い等が段階的につかめるようになる。筆者の立場に立って文章を読み解き、また自身を振り返ることができる。											
到達目標	N3、CEFER B1前半レベルの文章の語彙の読み方、意味が理解できるのに加え、文章を読んで要点を理解し、自分の考えも交えて文章を読むことができる。											
成績評価	中間・期末試験(70%) 授業参加状況・課題等(30%)											
その他	実務経験なし											

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	読む力 初中級	奥田純子 監修	くろしお出版
参考図書	パターン別徹底ドリル日本語能力試験N3 新完全マスター読解日本語能力試験N3 ドリル&ドリル日本語能力試験N4	西隈俊哉 他 田代ひとみ 他 星野恵子 他	アルク出版 スリーエーネット ワーク UNI.COM

回数	授業計画(1回にあたり45分)
49	自己評価
50	まとめ
51	第7課 頭が良くなる勉強法
52	第7課 頭が良くなる勉強法
53	第7課 頭が良くなる勉強法
54	第7課 頭が良くなる勉強法
55	第7課 頭が良くなる勉強法
56	第7課 頭が良くなる勉強法
57	自己評価
58	まとめ
59	中間
60	中間
61	日本の読み物
62	日本の読み物
63	第8課 擬態語の楽しさ、奥深さ
64	第8課 擬態語の楽しさ、奥深さ

科目区分	基礎必修科目		選択科目		九州医療スポーツ専門学校				
	○				令和7年度		日本語学科		
授業科目名	読解Ⅱ				担当者名	藤山 浩司			
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次	
単位数	6				授業時間数	前期	後期	前期	後期
						120			
授業概要	留学生に親しみやすいテーマで様々な種類の文章を読み違いが分かる。親しみあるテーマの文章を読み全体的に文章をまとめたり、要点・筆者の意図や思い等が段階的につかめるようになる。筆者の立場に立って文章を読み解き、また自身を振り返ることができる。								
到達目標	N3、CEFER B1前半レベルの文章の語彙の読み方、意味が理解できるのに加え、文章を読んで要点を理解し、自分の考えも交えて文章を読むことができる。								
成績評価	中間・期末試験(70%) 授業参加状況・課題等 (30%)								
その他	実務経験なし								

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	読む力 初中級	奥田純子 監修	くろしお出版
参考図書	パターン別徹底ドリル日本語能力試験N3 新完全マスター読解日本語能力試験N3 ドリル&ドリル日本語能力試験N4	西隈俊哉 他 田代ひとみ 他 星野恵子 他	アルク出版 スリーエーネット ワーク UNICOM

回数	授業計画 (1回にあたり45分)
65	第8課 擬態語の楽しさ、奥深さ
66	第8課 擬態語の楽しさ、奥深さ
67	第8課 擬態語の楽しさ、奥深さ
68	第8課 擬態語の楽しさ、奥深さ
69	自己評価
70	まとめ
71	第9課 擬態語の楽しさ、奥深さ
72	第9課 擬態語の楽しさ、奥深さ
73	第9課 擬態語の楽しさ、奥深さ
74	第9課 擬態語の楽しさ、奥深さ
75	第9課 擬態語の楽しさ、奥深さ
76	第9課 擬態語の楽しさ、奥深さ
77	自己評価
78	まとめ
79	第10課 間違いだらけの職業選び
80	第10課 間違いだらけの職業選び

科目区分	基礎必修科目				選択科目				九州医療スポーツ専門学校			
	○								令和7年度		日本語学科	
授業科目名	読解Ⅱ				担当者名		藤山 浩司					
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次				
単位数	6				授業時間数	前期	後期	前期	後期			
						120						
授業概要	留学生に親しみやすいテーマで様々な種類の文章を読み違いが分かる。親しみあるテーマの文章を読み全体的に文章をまとめたり、要点・筆者の意図や思い等が段階的につかめるようになる。筆者の立場に立って文章を読み解き、また自身を振り返ることができる。											
到達目標	N3、CEFER B1前半レベルの文章の語彙の読み方、意味が理解できるのに加え、文章を読んで要点を理解し、自分の考えも交えて文章を読むことができる。											
成績評価	中間・期末試験(70%) 授業参加状況・課題等 (30%)											
その他	実務経験なし											

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	読む力 初中級	奥田純子 監修	くろしお出版
参考図書	パターン別徹底ドリル日本語能力試験N3 新完全マスター読解日本語能力試験N3 ドリル&ドリル日本語能力試験N4	西隈俊哉 他 田代ひとみ 他 星野恵子 他	アルク出版 スリーエーネット ワーク UNICOM

回数	授業計画 (1回にあたり45分)
81	第10課 間違いだらけの職業選び
82	第10課 間違いだらけの職業選び
83	第10課 間違いだらけの職業選び
84	第10課 間違いだらけの職業選び
85	自己評価
86	まとめ
87	第11課 自分は自分だからよい
88	第11課 自分は自分だからよい
89	第11課 自分は自分だからよい
90	第11課 自分は自分だからよい
91	第11課 自分は自分だからよい
92	第11課 自分は自分だからよい
93	自己評価
94	まとめ
95	第12課 希望のキャンプ
96	第12課 希望のキャンプ

科目区分	基礎必修科目		選択科目		九州医療スポーツ専門学校				
	○				令和7年度		日本語学科		
授業科目名	読解Ⅱ				担当者名	藤山 浩司			
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次	
単位数	6				授業時間数	前期	後期	前期	後期
						120			
授業概要	留学生に親しみやすいテーマで様々な種類の文章を読み違いが分かる。親しみあるテーマの文章を読み全体的に文章をまとめたり、要点・筆者の意図や思い等が段階的につかめるようになる。筆者の立場に立って文章を読み解き、また自身を振り返ることができる。								
到達目標	N3、CEFER B1前半レベルの文章の語彙の読み方、意味が理解できるのに加え、文章を読んで要点を理解し、自分の考えも交えて文章を読むことができる。								
成績評価	中間・期末試験(70%) 授業参加状況・課題等(30%)								
その他	実務経験なし								

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	読む力 初中級	奥田純子 監修	くろしお出版
参考図書	パターン別徹底ドリル日本語能力試験N3 新完全マスター読解日本語能力試験N3 ドリル&ドリル日本語能力試験N4	西隈俊哉 他 田代ひとみ 他 星野恵子 他	アルク出版 スリーエーネット ワーク UNICOM

回数	授業計画(1回にあたり45分)
97	第12課 希望のキャンプ
98	第12課 希望のキャンプ
99	第12課 希望のキャンプ
100	第12課 希望のキャンプ
101	自己評価
102	まとめ
103	第13課 自分は自分だからよい
104	第13課 自分は自分だからよい
105	第13課 自分は自分だからよい
106	第13課 自分は自分だからよい
107	第13課 自分は自分だからよい
108	第13課 自分は自分だからよい
109	自己評価
110	まとめ
111	第14課 天を恨まず
112	第14課 天を恨まず

科目区分	基礎必修科目				選択科目				九州医療スポーツ専門学校			
	○								令和7年度		日本語学科	
授業科目名	読解Ⅲ				担当者名				藤山 浩司			
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次				
単位数	6				授業時間数	前期	後期	前期	後期			
授業概要	ある程度専門分野に関連した文章を時には辞書を使用しながら最後まで読み切ることができる。様々な角度から文章を読み、テーマに沿って自国と比較したり、各自の経験をもとに自分の考えを伝えることができる。文と文や段落同士の関係性や話の展開等を考えながら意図や主張を理解することができる。											
到達目標	N2レベルのアカデミックな文章の語彙の読み方、意味が理解できるのに加え、文章を読んで要点を理解し、自分の考えも交えて文章を読むことができる。											
成績評価	中間・期末試験(70%) 授業参加状況・課題等(30%)											
その他	実務経験なし											

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	読む力 中級	コミュニカ学院 奥田純子 監	くろしお出版
参考図書	パターン別徹底ドリル 合格できる日本語能力試験 他	西隈俊哉 相場康子他 浅倉美波 井江ミサ子他	アルク アルク

回数	授業計画(1回にあたり45分)
1	授業説明
2	授業説明
3	第1課 心のバリアフリー
4	第1課 心のバリアフリー
5	第1課 心のバリアフリー
6	第1課 心のバリアフリー
7	第1課 心のバリアフリー
8	第1課 心のバリアフリー
9	自己評価
10	まとめ
11	第2課 30代ビジネスマンの「心の病」を考える
12	第2課 30代ビジネスマンの「心の病」を考える
13	第2課 30代ビジネスマンの「心の病」を考える
14	第2課 30代ビジネスマンの「心の病」を考える
15	第2課 30代ビジネスマンの「心の病」を考える
16	第2課 30代ビジネスマンの「心の病」を考える

科目区分	基礎必修科目				選択科目				九州医療スポーツ専門学校			
	○								令和7年度		日本語学科	
授業科目名	読解Ⅲ				担当者名				藤山 浩司			
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次				
単位数	6				授業時間数	前期	後期	前期	後期			
授業概要	ある程度専門分野に関連した文章を時には辞書を使用しながら最後まで読み切ることができる。様々な角度から文章を読み、テーマに沿って自国と比較したり、各自の経験をもとに自分の考えを伝えることができる。文と文や段落同士の関係性や話の展開等を考えながら意図や主張を理解することができる。											
到達目標	N2レベルのアカデミックな文章の語彙の読み方、意味が理解できるのに加え、文章を読んで要点を理解し、自分の考えも交えて文章を読むことができる。											
成績評価	中間・期末試験(70%) 授業参加状況・課題等(30%)											
その他	実務経験なし											

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	読む力 中級 読む力 中上級	コミュニカ学院 奥田純子 監	くろしお出版
参考図書	パターン別徹底ドリル 合格できる日本語能力試験 他	西隈俊哉 相場康子他 浅倉美波 井江ミサ子他	アルク アルク

回数	授業計画(1回にあたり45分)
17	自己評価
18	まとめ
19	第3課 「少女マンガ家ぐらし」へ
20	第3課 「少女マンガ家ぐらし」へ
21	第3課 「少女マンガ家ぐらし」へ
22	第3課 「少女マンガ家ぐらし」へ
23	第3課 「少女マンガ家ぐらし」へ
24	第3課 「少女マンガ家ぐらし」へ
25	まとめ
26	自己評価
27	第4課 プロフィール
28	第4課 プロフィール
29	第4課 プロフィール
30	第4課 プロフィール
31	第4課 プロフィール
32	第4課 プロフィール

科目区分	基礎必修科目		選択科目		九州医療スポーツ専門学校			
	○				令和7年度		日本語学科	
授業科目名	読解Ⅲ				担当者名		藤山 浩司	
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次
単位数	6				授業時間数	前期	後期	前期
								120
授業概要	ある程度専門分野に関連した文章を時には辞書を使用しながら最後まで読み切ることができる。様々な角度から文章を読み、テーマに沿って自国と比較したり、各自の経験をもとに自分の考えを伝えることができる。文と文や段落同士の関係性や話の展開等を考えながら意図や主張を理解することができる。							
到達目標	N2レベルのアカデミックな文章の語彙の読み方、意味が理解できるのに加え、文章を読んで要点を理解し、自分の考えも交えて文章を読むことができる。							
成績評価	中間・期末試験(70%) 授業参加状況・課題等 (30%)							
その他	実務経験なし							

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	読む力 中級 読む力 中上級	コミュニケーション学院 奥田純子 監	くろしお出版
参考図書	パターン別徹底ドリル 合格できる日本語能力試験 他	西隈俊哉 相場康子他 浅倉美波 井江ミサ子他	アルク アルク

回数	授業計画(1回にあたり45分)
33	まとめ
34	自己評価
35	JLPT対策 読解問題①
36	JLPT対策 読解問題②
37	JLPT対策 読解問題③
38	JLPT対策N3読解問題④
39	JLPT対策N3読解問題⑤
40	JLPT対策N3読解問題⑥
41	JLPT対策N3読解問題 模試
42	JLPT対策N4読解問題 模試
43	JLPT対策N3読解問題 模試
44	JLPT対策N4読解問題 模試
45	JLPT対策N3読解問題 解説
46	JLPT対策N3読解問題 解説
47	JLPT対策N3読解問題 模試
48	JLPT対策N3読解問題 模試

科目区分	基礎必修科目		選択科目		九州医療スポーツ専門学校				
	○				令和7年度		日本語学科		
授業科目名	読解Ⅲ				担当者名		藤山 浩司		
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次	
単位数	6				授業時間数	前期	後期	前期	後期
								120	
授業概要	ある程度専門分野に関連した文章を時には辞書を使用しながら最後まで読み切ることができる。様々な角度から文章を読み、テーマに沿って自国と比較したり、各自の経験をもとに自分の考えを伝えることができる。文と文や段落同士の関係性や話の展開等を考えながら意図や主張を理解することができる。								
到達目標	N2レベルのアカデミックな文章の語彙の読み方、意味が理解できるのに加え、文章を読んで要点を理解し、自分の考えも交えて文章を読むことができる。								
成績評価	中間・期末試験(70%) 授業参加状況・課題等(30%)								
その他	実務経験なし								

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	読む力 中級 読む力 中上級	コミュニケーション学院 奥田純子 監	くろしお出版
参考図書	パターン別徹底ドリル 合格できる日本語能力試験 他	西隈俊哉 相場康子他 浅倉美波 井江ミサ子他	アルク アルク

回数	授業計画(1回にあたり45分)
49	JLPT対策 模試 解説
50	JLPT対策 模試 解説
51	JLPT対策 模試
52	JLPT対策 模試
53	JLPT対策 模試
54	JLPT対策 模試
55	JLPT対策 模試 解説
56	JLPT対策 模試 解説
57	JLPT対策 模試 解説
58	JLPT対策 模試 解説
59	第5課 インタビュー
60	第5課 インタビュー
61	第5課 インタビュー
62	第5課 インタビュー
63	第5課 インタビュー
64	第5課 インタビュー

科目区分	基礎必修科目		選択科目		九州医療スポーツ専門学校				
	○				令和7年度		日本語学科		
授業科目名	読解Ⅲ				担当者名		藤山 浩司		
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次	
単位数	6				授業時間数	前期	後期	前期	後期
								120	
授業概要	ある程度専門分野に関連した文章を時には辞書を使用しながら最後まで読み切ることができる。様々な角度から文章を読み、テーマに沿って自国と比較したり、各自の経験をもとに自分の考えを伝えることができる。文と文や段落同士の関係性や話の展開等を考えながら意図や主張を理解することができる。								
到達目標	N2レベルのアカデミックな文章の語彙の読み方、意味が理解できるのに加え、文章を読んで要点を理解し、自分の考えも交えて文章を読むことができる。								
成績評価	中間・期末試験(70%) 授業参加状況・課題等(30%)								
その他	実務経験なし								

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	読む力 中級 読む力 中上級	コミュニカ学院 奥田純子 監	くろしお出版
参考図書	パターン別徹底ドリル 合格できる日本語能力試験 他	西隈俊哉 相場康子他 浅倉美波 井江ミサ子他	アルク アルク

回数	授業計画(1回にあたり45分)
65	まとめ
66	自己評価
67	第6課 いつも学びがある
68	第6課 いつも学びがある
69	第6課 いつも学びがある
70	第6課 いつも学びがある
71	第6課 いつも学びがある
72	第6課 いつも学びがある
73	まとめ
74	自己評価
75	中間試験
76	中間試験
77	第7課 「早朝時間」のフル活用で成功した人たち
78	第7課 「早朝時間」のフル活用で成功した人たち
79	第7課 「早朝時間」のフル活用で成功した人たち
80	第7課 「早朝時間」のフル活用で成功した人たち

科目区分	基礎必修科目		選択科目		九州医療スポーツ専門学校			
	○				令和7年度		日本語学科	
授業科目名	読解Ⅲ				担当者名		藤山 浩司	
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次
単位数	6				授業時間数	前期	後期	前期
								120
授業概要	ある程度専門分野に関連した文章を時には辞書を使用しながら最後まで読み切ることができる。様々な角度から文章を読み、テーマに沿って自国と比較したり、各自の経験をもとに自分の考えを伝えることができる。文と文や段落同士の関係性や話の展開等を考えながら意図や主張を理解することができる。							
到達目標	N2レベルのアカデミックな文章の語彙の読み方、意味が理解できるのに加え、文章を読んで要点を理解し、自分の考えも交えて文章を読むことができる。							
成績評価	中間・期末試験(70%) 授業参加状況・課題等(30%)							
その他	実務経験なし							

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	読む力 中級 読む力 中上級	コミュニカ学院 奥田純子 監	くろしお出版
参考図書	パターン別徹底ドリル 合格できる日本語能力試験 他	西隈俊哉 相場康子他 浅倉美波 井江ミサ子他	アルク アルク

回数	授業計画(1回にあたり45分)
81	第7課 「早朝時間」のフル活用で成功した人たち
82	第7課 「早朝時間」のフル活用で成功した人たち
83	第7課 「早朝時間」のフル活用で成功した人たち
84	第7課 「早朝時間」のフル活用で成功した人たち
85	まとめ
86	自己評価
87	第8課 緑のカーテン
88	第8課 緑のカーテン
89	第8課 緑のカーテン
90	第8課 緑のカーテン
91	第8課 緑のカーテン
92	第8課 緑のカーテン
93	まとめ
94	自己評価
95	第9課 環境立国ニッポンの挑戦
96	第9課 環境立国ニッポンの挑戦

科目区分	基礎必修科目				選択科目				九州医療スポーツ専門学校			
	○								令和7年度		日本語学科	
授業科目名	読解Ⅲ				担当者名				藤山 浩司			
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次				
単位数	6				授業時間数	前期	後期	前期	後期			
授業概要	ある程度専門分野に関連した文章を時には辞書を使用しながら最後まで読み切ることができる。様々な角度から文章を読み、テーマに沿って自国と比較したり、各自の経験をもとに自分の考えを伝えることができる。文と文や段落同士の関係性や話の展開等を考えながら意図や主張を理解することができる。											
到達目標	N2レベルのアカデミックな文章の語彙の読み方、意味が理解できるのに加え、文章を読んで要点を理解し、自分の考えも交えて文章を読むことができる。											
成績評価	中間・期末試験(70%) 授業参加状況・課題等(30%)											
その他	実務経験なし											

使用教材	書籍名			著者名			出版社名
教科書	読む力 中級 読む力 中上級			コミュニカ学院 奥田純子 監			くろしお出版
参考図書	パターン別徹底ドリル 合格できる日本語能力試験 他			西隈俊哉 相場康子他 浅倉美波 井江ミサ子他			アルク アルク

回数	
97	第9課 環境立国ニッポンの挑戦
98	第9課 環境立国ニッポンの挑戦
99	第9課 環境立国ニッポンの挑戦
100	第9課 環境立国ニッポンの挑戦
101	まとめ
102	自己評価
103	第10課 渡り鳥はなぜ迷わない？
104	第10課 渡り鳥はなぜ迷わない？
105	第10課 渡り鳥はなぜ迷わない？
106	第10課 渡り鳥はなぜ迷わない？
107	第10課 渡り鳥はなぜ迷わない？
108	第10課 渡り鳥はなぜ迷わない？
109	まとめ
110	自己評価
111	第11課 フリーズする脳
112	第11課 フリーズする脳

科目区分	基礎必修科目		選択科目		九州医療スポーツ専門学校				
	○				令和 7年度		日本語学科		
授業科目名	聴解Ⅱ				担当者名	大石 文子			
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次	
単位数	2				授業時間数	前期	後期	前期	後期
						40			
授業概要	生活に関連した会話を聞き、文法や基本文型の知識の定着をはかると同時に、その言葉の使われる場面・背景の理解を伴った練習をすることで、日常生活に応用できる総合的な聴解力を養う。								
到達目標	自然な日本語の表現を聞き取り、書き取りや質問に答えられるようになる。								
成績評価	定期試験 100%(中間・期末 50%)								
その他	実務経験なし								

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	聞いて覚える話し方 日本語生中継 初中級編1	ボイクマン総子、宮谷敦美、小室リー郁子	くろしお出版
参考図書	日本語総まとめN3聴解 聴くトレーニング(聴解・聴読解)基礎編	佐々木仁子、松本紀子 澁川昌、宮本典以子、坂野加代子	アスク出版 スリーエーネットワーク

回数	授業計画 (1回あたり45分)
1	授業説明
2	授業説明
3	貸してもらう 聞き取り練習 ディクテーション
4	貸してもらう ポイントリスニング
5	貸してもらう 重要表現
6	貸してもらう まとめ
7	予定を変更する ウォーミングアップ 聞き取り練習
8	予定を変更する ディクテーション ポイントリスニング
9	予定を変更する 重要表現①②
10	予定を変更する ロールプレイ
11	レストランで ウォーミングアップ 聞き取り練習
12	レストランで ディクテーション ポイントリスニング
13	レストランで 重要表現①②
14	まとめ
15	買い物 ウォーミングアップ 聞き取り練習
16	買い物 ディクテーション ポイントリスニング

科目区分	基礎必修科目				選択科目				九州医療スポーツ専門学校			
	○								令和 7年度		日本語学科	
授業科目名	聴解Ⅱ								担当者名		高野 徳一	
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等		1年次		2年次			
単位数	2				授業時間数		前期	後期	前期	後期		
					40							
授業概要	生活に関連した会話を聞き、文法や基本文型の知識の定着をはかると同時に、その言葉の使われる場面・背景の理解を伴った練習をすることで、日常生活に応用できる総合的な聴解力を養う。											
到達目標	自然な日本語の表現を聞き取り、書き取りや質問に答えられるようになる。											
成績評価	定期試験 100%(中間・期末 50%)											
その他	実務経験なし											

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	聞いて覚える話し方 日本語生中継 初中級編1	ポイクマン総子、宮谷敦美、小室リー郁子	くろしお出版
参考図書	日本語総まとめN3聴解 聴くトレーニング(聴解・聴読解) 基礎編	佐々木仁子、松本紀子、澁川昌、宮本典以子、坂野加代子	アスク出版 スリーエーネットワーク

回数	授 業 計 画 (1回あたり45分)	
17	買い物	重要表現①②
18	まとめ	
19	中間試験	
20	中間試験	
21	交通手段	ウォーミングアップ 聞き取り練習
22	交通手段	ディクテーション ポイントリスニング
23	交通手段	重要表現①②
24	まとめ	
25	ゆずります	ウォーミングアップ 聞き取り練習
26	ゆずります	ディクテーション ポイントリスニング
27	ゆずります	重要表現①②
28	まとめ	
29	マンション	ウォーミングアップ 聞き取り練習
30	マンション	ディクテーション ポイントリスニング
31	スピーチ大会	スピーチを聞き、内容を理解する
32	スピーチ大会	スピーチを聞き、内容を理解する

科目区分	基礎必修科目				選択科目				九州医療スポーツ専門学校			
	○								令和 7年		日本語学科	
授業科目名	聴解Ⅲ								担当者名		大石 文子	
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等		1年次		2年次			
単位数	2				授業時間数		前期	後期	前期	後期		
授業概要	様々な場面の自然な母語話者同士の会話を聞き理解できるようにする。丁寧な表現だけではなく、くだけた表現も学び、状況、要旨を細かく理解する。											
到達目標	様々な場面の日本人同士の自然な会話を正確に聞き取ることができ、会話に必要な情報を得ることができるようになる。											
成績評価	定期試験 100% (中間・期末 50%)											
その他	実務経験なし											

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	新版聞いて覚える話し方 日本語生中継 中上級	ポイクマン総子、宮谷敦美 他	くろしお出版
参考図書	パターン別徹底ドリル日本語能力試験N2 聴くトレーニング (聴解・聴読解) 基礎編	西隈 俊哉 他 澁川昌、宮本典以子、坂野加代子	アルク スリーエーネットワーク

回数	授 業 計 画 (1回あたり45分)
1	今、いないんですけど-伝言- ウォーミングアップ 聞き取り練習
2	今、いないんですけど-伝言- ディクテーション ポイントリスニング
3	今、いないんですけど-伝言- 重要表現①②、聴くトレ アルバイト
4	まとめ
5	「一緒にいてみない？」-勧誘- ウォーミングアップ 聞き取り練習
6	「一緒にいてみない？」-勧誘- ディクテーション ポイントリスニング
7	「一緒にいてみない？」-勧誘 重要表現①②
8	まとめ
9	「渋滞してるらしいですよ」 ウォーミングアップ 聞き取り練習
10	「渋滞してるらしいですよ」 ディクテーション ポイントリスニング
11	「渋滞してるらしいですよ」 重要表現①②
12	まとめ
13	「予約しておいたはずなんですけど」 ウォーミングアップ 聞き取り練習
14	「予約しておいたはずなんですけど」 ディクテーション ポイントリスニング
15	「予約しておいたはずなんですけど」 重要表現①②
16	まとめ

科目区分	基礎必修科目				選択科目				九州医療スポーツ専門学校			
	○								令和 7年度		日本語学科	
授業科目名	聴解Ⅲ								担当者名		大石 文子	
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次				
単位数	2				授業時間数	前期	後期	前期	後期			
							40					
授業概要	様々な場面の自然な母語話者同士の会話を聞き理解できるようにする。丁寧な表現だけではなく、くだけた表現も学び、状況、要旨を細かく理解する。											
到達目標	様々な場面の日本人同士の自然な会話を正確に聞き取ることができ、会話に必要な情報を得ることができるようになる。											
成績評価	定期試験 100% (中間・期末 50%)											
その他	実務経験なし											

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	新版聞いて覚える話し方 日本語生中継 中上級	ボイクマン総子、宮谷敦美 他	くろしお出版
参考図書	パターン別徹底ドリル日本語能力試験N2 聴くトレーニング (聴解・聴読解) 基礎編	西隈 俊哉 他 濑川昌、宮本典以子、坂野加代子	アルク スリーエーネットワーク

回数	授業計画 (1回あたり45分)
17	JLPT対策 模試
18	JLPT対策 模試
19	「予約しておいたはずなんですけど」 ウォーミングアップ 聞き取り練習
20	「予約しておいたはずなんですけど」 ディクテーション ポイントリスニング
21	中間試験
22	中間試験
23	「予約しておいたはずなんですけど」 重要表現①②
24	まとめ
25	「中華のほうがいいんじゃない？」-提案- ウォーミングアップ 聞き取り練習
26	「中華のほうがいいんじゃない？」-提案- ディクテーション ポイントリスニング
27	「中華のほうがいいんじゃない？」-提案- 重要表現①②
28	まとめ
29	「給料は悪くないんだけどね」-感想- ウォーミングアップ 聞き取り練習
30	「給料は悪くないんだけどね」-感想- ディクテーション ポイントリスニング
31	「給料は悪くないんだけどね」-感想- 重要表現①②
32	まとめ

科目区分	基礎必修科目		選択科目		九州医療スポーツ専門学校				
	○				令和 7年度		日本語学科		
授業科目名	会話Ⅱ				担当者名	森 瑞穂			
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次	
単位数		2			授業時間数	前期	後期	前期	後期
					40				
授業概要	生活分野を主に一般的な話題について、会話練習を行う。								
到達目標	生活分野を主に一般的な話題について、日本語話者とやりとりができるようになる。 ロールプレイなどの練習で自分の意見を言えるようになる。								
成績評価	期末試験（70%） 発表（20%） 出席状況・授業態度（10%）								
その他	実務経験なし								

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	自作教材		
参考図書	にほんご会話トレーニング 聞く・考える・話す留学生のための初級にほんご会話 聞いて覚える日本語生中継 初中級編Ⅰ 日本教師のための楽しく教える活動集22	小林 ひとみ 他 小池 真理 他 ボイクマン聡子 他 辻 亜希子 他	(株)アスク出版 スリーエネットワーク くろしお出版 アルク

回数	授業計画（1回あたり45分）
1	挨拶・自己紹介
2	挨拶・自己紹介
3	聞き返す
4	聞き返す
5	尋ねる① 電車に乗る
6	尋ねる① 電車に乗る
7	尋ねる② 道や場所を尋ねる
8	尋ねる② 道や場所を尋ねる
9	誘う・断る① 遊びの約束をする
10	誘う・断る① 遊びの約束をする
11	電話のかけ方① 基本的な電話のかけ方 場面による使い分け
12	電話のかけ方① 基本的な電話のかけ方 場面による使い分け
13	電話のかけ方② 待ち合わせ
14	電話のかけ方② 待ち合わせ
15	誘う・断る② 遊びの約束をする
16	誘う・断る② 遊びの約束をする

科目区分	基礎必修科目		選択科目			九州医療スポーツ専門学校				
	○					令和 7年度		日本語学科		
授業科目名	会話Ⅱ					担当者名	森 瑞穂			
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次		
単位数		2			授業時間数	前期	後期	前期	後期	
					40					
授業概要	生活分野を主に一般的な話題について、会話練習を行う。									
到達目標	生活分野を主に一般的な話題について、日本語話者とやりとりができるようになる。ロールプレイなどの練習で自分の意見を言えるようになる。									
成績評価	期末試験（70%） 発表（20%） 出席状況・授業態度（10%）									
その他	実務経験なし									

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	自作教材		
参考図書	にほんご会話トレーニング 聞く・考える・話す留学生のための初級にほんご会話 聞いて覚える日本語生中継 初中級編Ⅰ 日本教師のための楽しく教える活動集22	小林 ひとみ 他 小池 真理 他 ボイクマン聡子 他 辻 亜希子 他	(株)アスク出版 スリーエネットワーク くろしお出版 アルク

回数	授 業 計 画 (1回あたり45分)
17	注文する
18	注文する
19	チケット売り場で購入する
20	チケット売り場で購入する
21	買い物 様々なお店
22	買い物 様々なお店
23	郵便局 荷物を送る・受け取る
24	郵便局 荷物を送る・受け取る
25	病院 薬局
26	病院 薬局
27	忘れ物を問い合わせる
28	忘れ物を問い合わせる
29	事情を説明する・頼む
30	事情を説明する・頼む
31	旅行で使用する表現
32	旅行で使用する表現

科目区分	基礎必修科目		選択科目		九州医療スポーツ専門学校				
	○				令和 7年度		日本語学科		
授業科目名	会話Ⅲ				担当者名	森 瑞穂			
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次	
単位数		2			授業時間数	前期	後期	前期	後期
授業概要	友人間や改まった場面など状況に応じて適切な表現を用いて会話することができるように練習し、自分で考えた表現が状況に合うかどうか気にいき、課題を達成するための言語能力を伸ばし、実践的な運用の能力を身につけていきます。								
到達目標	友人間や改まった場面など状況に応じて適切な表現を用いて会話することができる。たとえ失敗しても、自分で考えた表現が状況に合うかどうか気にいき、課題を達成できるようになる。								
成績評価	期末試験 (70%)		発表・提出物 (20%)		授業態度 (10%)				
その他	実務経験なし								

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	自主制作		
参考図書	会話に挑戦！中級前期からの日本語ロールプレイ ゲンバの日本語基礎編 聞いて覚える日本語生中継 初中級編1 ロールプレイで学ぶ 中級から上級への日本語会話 プレゼンテーションの基本協働学習で学ぶスピーチ	中居 順子 他 一般社団法人海外産業人材育成協会 ボイクマン聡子 他 辻 亜希子 他 渋谷 実希	スリーエネットワーク スリーエネットワーク くろしお出版 アルク 凡人社

回数	授 業 計 画 (1回あたり45分)
1	申し出る・電話をかける
2	申し出る・電話をかける
3	体調不良を伝える
4	体調不良を伝える
5	遅刻の連絡をする
6	遅刻の連絡をする
7	予定や指示を聞く・共有する・確認する
8	予定や指示を聞く・共有する・確認する
9	使い方について質問する
10	使い方について質問する
11	テーマに対して自分の意見を述べる・相手の意見を聞く・質問する①
12	テーマに対して自分の意見を述べる・相手の意見を聞く・質問する①
13	発音練習①
14	発音練習①
15	発音練習②
16	発音練習②

科目区分	基礎必修科目		選択科目		九州医療スポーツ専門学校			
	○				令和 7 年度		日本語学科	
授業科目名	会話Ⅲ				担当者名	森 瑞穂		
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次	2年次	
単位数	2			授業時間数	前期	後期	前期	後期
						40		
授業概要	友人間や改まった場面など状況に応じて適切な表現を用いて会話することができるように練習し、自分で考えた表現が状況に合うかどうかに気づいていき、課題を達成するための言語能力を伸ばし、実践的な運用の能力を身につけていきます。							
到達目標	友人間や改まった場面など状況に応じて適切な表現を用いて会話することができる。たとえ失敗しても、自分で考えた表現が状況に合うかどうかに気づいていき、課題を達成できるようになる。							
成績評価	期末試験 (70%)		発表・提出物 (20%)		授業態度 (10%)			
その他	実務経験なし							

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	自主制作		
参考図書	会話に挑戦！中級前期からの日本語ロールプレイ ゲンパの日本語基礎編 聞いて覚える日本語生中継 初中級編1 ロールプレイで学ぶ 中級から上級への日本語会話 プレゼンテーションの基本協働学習で学ぶスピーチ	中居 順子 他 一般社団法人海外産業人材育成協会 ボイクマン聡子 他 辻 亜希子 他 渋谷 実希	スリーネットワーク スリーネットワーク くるしお出版 アルク 凡人社

回数	授業計画 (1回あたり45分)
17	復習
18	復習
19	自分のオリジナリティを出す スウジコショウカイ
20	自分のオリジナリティを出す スウジコショウカイ
21	好きな食べ物について
22	好きな食べ物について
23	相手を意識した話し方 (イントネーション 感情を込める 発音)
24	相手を意識した話し方 (イントネーション 感情を込める 発音)
25	テーマに対して自分の意見を述べる・相手の意見を聞く・質問する②
26	テーマに対して自分の意見を述べる・相手の意見を聞く・質問する②
27	自分の国・町について発表
28	自分の国・町について発表
29	自分の国・町について発表
30	自分の国・町について発表
31	お気に入りの本・場所 発表①
32	お気に入りの本・場所 発表①

科目区分	基礎必修科目				選択科目		九州医療スポーツ専門学校	
	○						令和7年度	日本語学科
授業科目名	日本事情Ⅱ				担当者名		久保 佑生	
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		
単位数	2				授業時間数	前期	後期	
						40		
授業概要	はじめて日本を訪れた日本語学習者が、日本の文化や社会を知り、自国との違いを理解し、日本での生活に慣れて行けるように、また、日本語の学習に役立てることができるように学んでいく。							
到達目標	日本の生活のルールを知り、実際の生活の中でできるようになる。また、日本の季節や行事などを通して、日本の文化を学ぶ							
成績評価	期末試験(70%) 授業参加状況 (30%)							
その他	実務経験なし							

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	適宜、配布・紹介する		
参考図書	日本総論Ⅰ-日常生活と日本の輪郭- 話そう考えよう初級日本事情	阿南 良恵 太田 由紀子 工藤 美佳 「日本事情」プロジェクト	株式会社クリエイツ スリーエーネットワーク

回数	授業計画 (1回に当たり45分)
1	学校生活について、ごみのルールなど
2	学校生活について、ごみのルールなど
3	日本の生活について
4	日本の生活について
5	日本の交通ルール
6	公共機関 乗り方
7	目標・進路について
8	目標・進路について
9	日本のお金・銀行など
10	日本のお金・銀行など
11	日本での買い物 スーパー、デパート、日本のお店
12	日本での買い物 スーパー、デパート、日本のお店
13	日本の通信事情 (電話、郵便、インターネットなど)
14	日本の通信事情 (電話、郵便、インターネットなど)
15	健康について (日本の病院事情や健康診断など)
16	健康について (日本の病院事情や健康診断など)

科目区分	基礎必修科目		選択科目			九州医療スポーツ専門学校	
	○					令和7年度	日本語学科
授業科目名	日本事情Ⅱ					担当者名	久保 佑生
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次	1年次	
単位数	2				授業時間数	前期	後期
						40	
授業概要	はじめて日本を訪れた日本語学習者が、日本の文化や社会を知り、自国との違いを理解し、日本での生活に慣れて行けるように、また、日本語の学習に役立てることができるように学んでいく。						
到達目標	日本の生活のルールを知り、実際の生活の中でできるようになる。また、日本の季節や行事などを通して、日本の文化を学ぶ						
成績評価	期末試験(70%) 授業参加状況 (30%)						
その他	実務経験なし						

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	適宜、配布・紹介する		
参考図書	日本総論Ⅰ-日常生活と日本の輪郭- 話そう考えよう初級日本事情	阿南 良恵 太田 由紀子 工藤 美佳 「日本事情」プロジェクト	株式会社クリエイツ スリーエーネットワーク

回数	授 業 計 画 (1回にあたり45分)
17	日本の災害について
18	日本の災害について
19	北九州の地理
20	北九州の地理
21	北九州、福岡の有名なもの
22	北九州、福岡の有名なもの
23	日本の祭り
24	日本の祭り
25	日本の地理 都道府県
26	日本の地理 都道府県
27	日本の食事
28	日本の食事
29	日本の季節
30	日本の季節
31	旅行について
32	旅行について

科目区分	基礎必修科目		選択科目			九州医療スポーツ専門学校	
	○					令和7年度	日本語学科
授業科目名	日本事情Ⅲ					担当者名	久保 佑生
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次	
単位数	2				授業時間数	前期	後期
							40
授業概要	日本の社会や文化について一般的なことを理解し自国と比較できるようになる。生教材などを使い理解し、それについて自分の考えを述べられるようになる。						
到達目標	日本の学校の入試制度や進学に必要なことを知り、自分の将来像をイメージできるようになる。また、日本の行事などを通して、日本の文化や日本の社会、最近の社会事情についても学ぶ。						
成績評価	期末試験(70%) 授業参加状況 (30%)						
その他	実務経験なし						

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	適宜、配布・紹介する		
参考図書	日本総論Ⅰ-日常生活と日本の輪郭- 話そう考えよう初級日本事情	阿南 良恵 太田 由紀子 工藤 美佳 「日本事情」プロジェクト	株式会社クリエイツ スリーエーネットワーク

回数	授 業 計 画 (1回にあたり45分)
1	今期の目標・卒業までの目標
2	今期の目標・卒業までの目標
3	日本の尊敬語・謙譲語・丁寧な話し方
4	日本の尊敬語・謙譲語・丁寧な話し方
5	面接について
6	面接について
7	日本と自国との比較
8	日本と自国との比較
9	日本の季節
10	日本の季節
11	時事ニュース
12	時事ニュース
13	日本の文化・アニメについて
14	日本の文化・アニメについて
15	日本の音楽事情
16	日本の音楽事情

科目区分	基礎必修科目				選択科目		九州医療スポーツ専門学校	
	○						令和7年度	日本語学科
授業科目名	日本事情Ⅲ				担当者名		久保 佑生	
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		
単位数	2				授業時間数	前期	後期	
							40	
授業概要	日本の社会や文化について一般的なことを理解し自国と比較できるようになる。生教材などを使い理解し、それについて自分の考えを述べられるようになる。							
到達目標	日本の学校の入試制度や進学に必要なことを知り、自分の将来像をイメージできるようになる。また、日本の行事などを通して、日本の文化や日本の社会、最近の社会事情についても学ぶ。							
成績評価	期末試験(70%) 授業参加状況 (30%)							
その他	実務経験なし							

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	適宜、配布・紹介する		
参考図書	日本総論Ⅰ-日常生活と日本の輪郭- 話そう考えよう初級日本事情	阿南 良恵 太田 由紀子 工藤 美佳 「日本事情」プロジェクト	株式会社クリエイツ スリーエーネットワーク

回数	授業計画 (1回にあたり45分)
17	日本の冠婚葬祭
18	日本の冠婚葬祭
19	日本で流行しているもの
20	日本で流行しているもの
21	今年の漢字、日本の年末年始
22	今年の漢字、日本の年末年始
23	日本のクリスマス
24	日本のクリスマス
25	書初め
26	書初め
27	日本の習慣
28	日本の習慣
29	旅行について
30	旅行について
31	日本の方言
32	日本の方言

科目区分	基礎必修科目				選択科目				九州医療スポーツ専門学校			
	○								令和 7年度		日本語学科	
授業科目名	作文Ⅱ								担当者名		森 瑞穂	
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次				
単位数	2				授業時間数	前期	後期	前期	後期			
						40						
授業概要	文法に沿った翻訳した言葉を並べるのではなく、頭の中で考えていることを整理して相手に正確に伝わるように言語化する力を鍛える											
到達目標	ある程度まとまりのある長い文章が書けるようになること、ある程度豊かな表現を用いて内容がある文章がかけられるようになること、相手に伝わりやすい文章がかけられるようになること											
成績評価	定期試験（70%）、提出物・出席状況・授業態度等（30%）にて総合的に評価する											
その他	実務経験なし											

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	身近なテーマで伝える！日本語作文トレーニング	遠藤和彦 瀬戸稔彦	くろしお出版
参考図書			

回数	授 業 計 画 (1回あたり45分)
1	オリエンテーション
2	授業説明
3	1課 食事
4	1課 食事
5	2課 健康
6	2課 健康
7	3課 ○年後の自分
8	3課 ○年後の自分
9	4課 休みの日の思い出
10	4課 休みの日の思い出
11	5課 もし動物になるなら
12	5課 もし動物になるなら
13	6課 苦手なもの・こと
14	6課 苦手なもの・こと
15	7課 仕事
16	7課 仕事

科目区分	基礎必修科目				選択科目				九州医療スポーツ専門学校			
	○								令和 7年度		日本語学科	
授業科目名	作文Ⅱ								担当者名		森 瑞穂	
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次				
単位数	2				授業時間数	前期	後期	前期	後期			
						40						
授業概要	文法に沿った翻訳した言葉を並べるのではなく、頭の中で考えていることを整理して相手に正確に伝わるように言語化する力を鍛える											
到達目標	ある程度まとまりのある長い文章が書けるようになること、ある程度豊かな表現を用いて内容がある文章がかけられるようになること、相手に伝わりやすい文章がかけられるようになること											
成績評価	定期試験（70%）、提出物・出席状況・授業態度等（30%）にて総合的に評価する											
その他	実務経験なし											

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	身近なテーマで伝える！日本語作文トレーニング	遠藤和彦 瀬戸稔彦	くろしお出版
参考図書			

回数	授 業 計 画 (1回あたり45分)	
17	8課	料理のレシピ
18	8課	料理のレシピ
19	9課	自分の名前
20	9課	自分の名前
21	10課	尊敬する人
22	10課	尊敬する人
23	11課	おすすめ
24	11課	おすすめ
25	スピーチ大会に向けての作文作成	
26	スピーチ大会に向けての作文作成	
27	スピーチ大会に向けての作文作成	
28	スピーチ大会に向けての作文修正	
29	スピーチ大会に向けての作文 発表の練習	
30	スピーチ大会に向けての作文作成 発音に気を付けながら発表	
31	スピーチ大会に向けての作文作成 発音に気を付けながら発表	
32	スピーチ大会に向けての作文作成 発音に気を付けながら発表	

科目区分	基礎必修科目				選択科目				九州医療スポーツ専門学校			
	○								令和 7年度		日本語学科	
授業科目名	作文Ⅱ								担当者名		森 瑞穂	
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次				
単位数	2				授業時間数	前期	後期	前期	後期			
						40						
授業概要	文法に沿った翻訳した言葉を並べるのではなく、頭の中で考えていることを整理して相手に正確に伝わるように言語化する力を鍛える											
到達目標	ある程度まとまりのある長い文章が書けるようになること、ある程度豊かな表現を用いて内容がある文章がかけられるようになること、相手に伝わりやすい文章がかけられるようになること											
成績評価	定期試験（70%）、提出物・出席状況・授業態度等（30%）にて総合的に評価する											
その他	実務経験なし											

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	身近なテーマで伝える！日本語作文トレーニング	遠藤和彦 瀬戸稔彦	くろしお出版
参考図書			

回数	授 業 計 画 (1回あたり45分)	
31	11課	おすすめ
32	11課	おすすめ
33	12課	好きな映画・アニメ・ドラマ
34	12課	好きな映画・アニメ・ドラマ
35	13課	悩み相談
36	13課	悩み相談
37	14課	日本で驚いたこと
38	14課	日本で驚いたこと
39	期末試験	
40	期末試験	

科目区分	基礎必修科目				選択科目				九州医療スポーツ専門学校			
	○								令和 7年度		日本語学科	
授業科目名	作文Ⅲ								担当者名		森 瑞穂	
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次				
単位数	2				授業時間数	前期	後期	前期	後期			
							40					
授業概要	複雑な事柄や意見をまとめ、正しく文章が書ける練習しつつ、そのための知識を習得する。											
到達目標	スピーチの原稿で、自分の意見をまとめられるようになり、他の人が聞いてもわかりやすい文を書けるようになる。											
成績評価	定期試験（70%）、提出物・出席状況・授業態度等（30%）にて総合的に評価する											
その他	実務経験なし											

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	『留学生のためのここが大切文章表現のルール』	石黒圭・筒井千絵	スリーエーネットワーク
参考図書	適宜、配布・紹介する		

回数	授 業 計 画 (1回あたり45分)
1	漢字の選択と誤変換①
2	漢字の選択と誤変換②
3	漢字の選択と誤変換③
4	漢字の選択と誤変換④
5	カタカナの使い方①
6	カタカナの使い方②
7	カタカナの使い方③
8	カタカナの使い方④
9	読点の打ち方①
10	読点の打ち方②
11	読点の打ち方③
12	読点の打ち方④
13	書き言葉らしさ①
14	書き言葉らしさ②
15	書き言葉らしさ③
16	書き言葉らしさ④

科目区分	基礎必修科目				選択科目				九州医療スポーツ専門学校			
	○								令和 7年度		日本語学科	
授業科目名	作文Ⅲ								担当者名		森 瑞穂	
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次				
単位数	2				授業時間数	前期	後期	前期	後期			
							40					
授業概要	学習者の協働を促し、楽しみながらアイデアを出し、中級のアカデミックな作文の書き方を学ぶ											
到達目標	自分の言いたいことを書き言葉や普通体などでかけ、相手に伝わる作文を書けるようになる											
成績評価	定期試験（70%）、提出物・出席状況・授業態度等（30%）にて総合的に評価する											
その他	実務経験なし											

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	『留学生のためのここが大切文章表現のルール』	石黒圭・筒井千絵	スリーエーネットワーク
参考図書	適宜、配布・紹介する		

回数	授 業 計 画 (1回あたり45分)
17	辞書の危険性①
18	辞書の危険性②
19	辞書の危険性③
20	辞書の危険性④
21	専門用語の選び方①
22	専門用語の選び方②
23	専門用語の選び方③
24	専門用語の選び方④
25	スピーチ大会に向けての作文作成
26	スピーチ大会に向けての作文作成
27	スピーチ大会に向けての作文 修正
28	スピーチ大会に向けての作文 発表練習
29	スピーチ大会に向けての作文作成 発音に気を付けながら発表
30	スピーチ大会に向けての作文作成 発音に気を付けながら発表
31	文の長さを読みやすさ①
32	文の長さを読みやすさ②

